

みてね展だより 第8号



2023年3月1日 発行

文責：アートでつなぐユニバーサルデザインの会

第8号は出展作品の紙上紹介です。一人(グループ)1点の画像です。作品が多いので4頁になりました。

2022年 第9回みてね展出展作品の紹介



魚



YOZORA



パトカー



ミニオンと一緒に



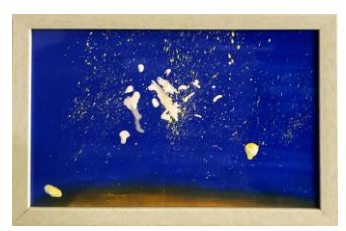
ゆうれい



骸骨



星のカービー



星空のディスタンス



線香花火



相島の思い出



相島の猫



蒼-a0-



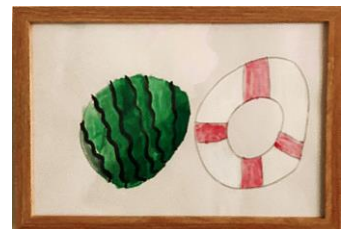
猪野川の風景



猪野川の風景



僕とボール



僕の夏



名島から見た電車



浜辺



操業当時の志免炭鉱



森のいぶき



清涼



ブラックホール



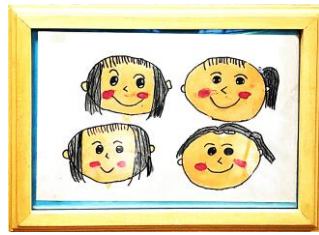
読書の秋



だんらん



わたしの家族



私の家族



あしあと



お寺と紅葉



紅葉



痕跡



実りの秋



秋の味覚



虹染め



未来虹



竜宮城



ハロウィン



よさこい



楽しいハロウィン



楽しい学校



公園でハロウィン



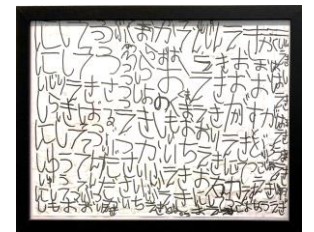
僕の好きなもの



未来へ



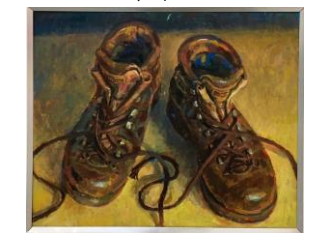
柿



西鉄駅名



春の岬



登山靴



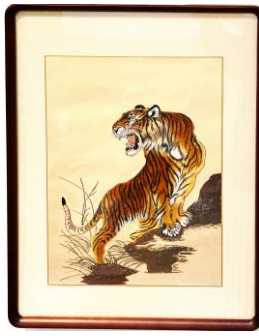
折り鶴の変形

第9回みてね展 ワークショップ

コロナ禍の中、人数を集めてのイベントができないので、今回も常設ワークショップとして「折り紙で作る凧」「梯子にサンタたち」の2行事を、期間中継続して細々とでしたが実施しました。参加された方には喜んでいただけました。



ハロウィンの夜に



山月記



チームワーク



アイスクリームファンタジー



落葉がきれいな満月の夜に



ハッピー



はなとにじ



嬰兒



つぼみの秋の木



月夜のうさぎ



切り絵



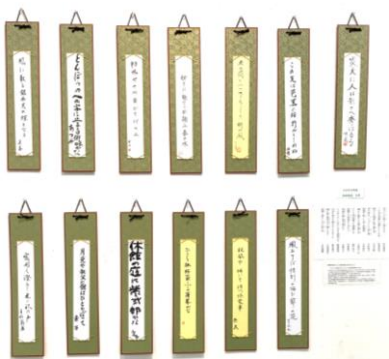
私の好きなもの



僕の好きなもの



祭り



俳句 短冊



虹色メガネのトンボ



生命マンダラ



三つ葉の実り



ユニット折り紙



動物たちの混声四部合唱

ポエム

「トゥインクル☆トゥインクル♪」

雪がさらさらと綺麗に降っている
サンタがソリに乗っているのが見えて
動物達が笑顔になっている
雪だるまも笑っている

ふわふわのクリスマスツリーが
みんなを見つめてる
そして、みんなのおしゃべりを聴いている

「今年もクリスマスの季節だね」
「今年はどんなプレゼントかなあ」

雪がさらさらと綺麗に降っている
みんなのおしゃべりが続いている
真っ白な雪の世界が広がっている



2022年 第9回みてね展ポスター口大淵孔蓮作（粕屋郡須恵町佐谷在住）

「トゥインクル☆トゥインクル♪」の
絵を観て創ったお話ポエムです。by ちえり（高2）

「おはなしポエム」インタビュー

ちえりさんは「第5回のみてね展ポスター」から連続して「おはなしポエム」を作成してくれています。今回は11月3日に来館されたのでインタビューしました。

「ポエムを作るのはたいへんですが、たのしいです。」とのこと。

来年も作ってくださるようです。

「みんなの個展」の歩み！

「みんなの個展」開設メンバーの一人である今村 亜子さんからの寄稿です。数回に亘ってお届けする予定です。現実行委員も知らないことが盛りだくさんになると、楽しみです。ご協力者の皆さんにも一緒に「みんなの個展」の生い立ちをご理解いただき、ますますのご協力を頂けたら嬉しいです。

「みんなの個展」について、「みてね展だより」に掲載してくださるというので、とてもうれしく、活動発端の頃を振り返って、お話しさせていただきます。

10年一昔、ということで数えると、それはふた昔も前の、2002年に遡ります。こどもたちに障がいがあっても、のびのびと人々に混じって暮らしていける地域について仲間と考えていく中で気づいたのは、障がいに対する「違和感」が溶けていくような仕組みでした。「やわらかなまなざしが溢れる地域になっていくといいよね。」

すると、友達が、「水戸市で街に絵を飾って街全体を美術館に見立てた活動があるよ」と教えてくれました。何かピンと来た気がしました。「それ、いいね。じゃあ商店街に絵を飾ってもらったらどう？」

当時、福岡ではすでに、障がいがある人たちの描き出すアートに着目した新しい展開も活発になってきた頃でした。その友達は、アート仲間のネットワークもあったので、「じゃあ呼びかけて作品を集めて、商店街に絵を飾ってみようよ。」「アート展示の搬入・搬出を通じて、お店の人と作者が知り合いになったり、お店のお客さんとの会話の中に自然とみんなのことが話題になったりするといいね。」

こうして箱崎商店街と、当時、箱崎にあった大学が応援してくれて実現したのが「コミュニティのバリアフリー みんなの個展 2002」でした。（続く）

皆様からの声を募集致します!!

皆様からのご意見や感想、励ましのメッセージなどを募集いたします。次号以降でご紹介させていただきます。みてね展だより発行のためのネタ大募集中！です。事務局やお知り合いの実行委員宛にご連絡下さい。

代表 大津 正勝 電話 (090) 1194-1357 メール Kitamen2043@yahoo.co.jp

事務局 山本 洋子 〒811-2115 粕屋郡須恵町佐谷 1314-38 電話 (090) 6423-3313